

道路特定財源に関する活動の経緯

H20. 3. 20 現在

- 1月21日
 - ・ 地方六団体は、「地方六団体道路特定財源確保緊急対策本部」を設置するとともに、『地方の道路整備を困難にし、地方財政を一層危機に陥れる「暫定税率の廃止」に反対する緊急共同声明』を発表。
 - ・ 同日、全国知事会に「道路特定財源確保緊急対策本部」を設置することを発表。

- 1月30日

地方六団体代表者は、民主党の藤井裕久最高顧問及び長浜博行ネクスト国土交通大臣と意見交換を行うとともに、「道路特定財源関連法案の早期成立に関する要請」を行う。

- 2月6日

東国原宮崎県知事が、自由民主党「財政改革研究会」（会長：与謝野馨前官房長官）に出席し、道路特定財源についてヒアリング。

- 2月8日
 - ・ 全国知事会「道路特定財源確保緊急対策本部」は第1回本部会議を開催し、道路特定財源に関する今後の取組方針について意見交換を行う。
 - ・ 同日、地方六団体は、憲政記念館において、『「道路財源の確保」緊急大会』を開催し、「道路財源の確保のための緊急決議」を満場一致で採択。
 - ・ 大会終了後、地方六団体代表は、新宿アルタ前ステーションスクエアにおいて、道路特定財源暫定税率維持を求めた街頭活動を行うとともに、各都道府県知事をはじめとする都道府県の代表者は、それぞれ地元選出国会議員に対し実行運動を行う。

- 2月17日

麻生会長が「NHK日曜討論」に出演し、自由民主党谷垣政務調査会長、民主党菅代表代行、片山慶應義塾大学大学院教授と意見交換を行う。

- 2月19日

民主党と共催により、ホテルニューオータニにおいて、「道路特定財源・暫定税率問題に関する公開討論会」を開催。

討論会では、麻生全国知事会会長（福岡県知事）、東国原宮崎県知事、菅民主

党代表代行（民主党道路特定財源・暫定税率問題対策本部 本部長）、逢坂衆議院議員が出席し、小沢民主党国民運動委員長の開会挨拶の後、それぞれの立場から意見表明をした後、活発な討論を行う。

○ 2月20日

衆議院予算委員会地方公聴会が宮崎県で開催される。

○ 2月20日

衆議院予算委員会地方公聴会が茨城県で開催される。

○ 2月26日

潮谷熊本県知事が衆議院総務委員会の参考人質疑に出席。

○ 2月27日

広瀬大分県知事が衆議院国土交通委員会の参考人質疑に出席。

○ 2月29日

衆議院本会議において、平成20年度予算案及び揮発油（ガソリン）税の暫定税率維持を含む租税特別措置法改正案が可決され、参議院へ送付。

○ 3月13日

全国知事会「道路特定財源確保緊急対策本部」は第2回本部会議を開催し、道路特定財源に関する取組について意見交換を行う。